



宇佐高通信

大分県立宇佐高等学校
校長 榎崎 信浩

「未来を拓く深い学びを追求する」

2月号

平成30年2月7日

3年生 国公立大学入試に挑む

国公立大学二次試験が2月25日、26日に実施されます。本校3年生は、受験対策を全力で頑張っています。特別講座、小論文演習、個人添削などあらゆる試験に対応できるように、連日遅くまで学校で勉強に励んでいます。それぞれの第一志望校への合格を手に入れるために気迫のこもった1日1日を積み上げています。

〈国公立 A0・推薦入試合格者〉成績の高い伸び

「納得いくまでの繰り返し学習」「周囲の人のサポート」「先生方の添削指導と的確なアドバイス」が合格につながったと合格者。宇佐高ならではの取組と本人たちの継続的な努力が合格を掴みました。そして、合格者の入学時の成績と合格時の成績を比較すると全員が成績を大きく伸ばしていることがわかります。
宇佐高校は伸ばす学校、伸びる学校です。

【合格者12名の成績の伸び】

	GTZ	人数 (入学時)	
超難関、難関 大学 合格レベル	S1~S3	2名	《合格》 A3以上の 国公立大学 (9大学に12名)
難関大学 挑戦レベル	A1		
国公立大学 合格レベル	A2~A3		
国公立大学 挑戦レベル	B1~B2	4名	
	B3	4名	〈左記の表の見方〉 (例) C1→A3 入学時のGTZがC1 (偏差値43ぐらいの 成績)の生徒がA3 (偏差値56ぐらい)の 国公立大学に合格
	C1~C3	2名	
	D1~D3		

〈参考〉GTZ(学習到達ゾーン)
※ゾーンはS1~D3までの15段階(ベネッセによる)

電子黒板13台、 生徒用タブレット 40台 導入完了

1月に全教室に最新式の電子黒板が設置され、また、生徒用のタブレットも導入されました。授業で大いに活用することで、理解度もアップし、授業もさらに活気が出て学びが深まっています。



〈電子黒板〉 iPad での操作も便利



生徒用 iPad

1年生は「全員共通」のクラス編制 ～自分の可能性を開拓する～

英語・数学を中心
にした習熟度別授
業、少人数授業

クラス編制が「全員共通」ということで、生徒一人一人が中学校での学習成果を振り返って自分のレベルを始めから固定するのではなく、全員が同じ環境で各教科の基礎・基本を確立させ、学力アップを図ることができます。学力をさらに高めたい人は習熟度別授業や充実した個別指導で実力アップができます。加えて自分の可能性を広げながら、自分の将来の姿をしっかりと描けるように、学習や「学習プラン」の取組をしていきます。2年生以降の進路選択の幅がぐんと広がります。



グループ学習で考えを出し合う1年生の授業